

前期が終了 土日の間にけじめをつけて 来週から後期のスタート

秋の深まりとともに、八児中学校の田んぼに「稲刈り」の季節がやってきました。気候的にも、一年中で最も過ごしやすいシーズンです。そのような中、明日で前期が終了します。終業式では、前期を無事に終了できることを全校生徒とともに喜び合いたいと思います。

異例づくしの令和2年度の半ばが過ぎました。終業式と始業式の間に、土日のわずかに二日間という・・・これも異例なことです。

気分を切り替えることは、正直難しいと思いますが、反省すべきは反省し、良かったところを更に伸ばせる後期にしましょう。

保護者の皆さま、お忙しい中、前期末の懇談会にご出席くださりありがとうございました。引き続き、お子さまの毎朝の検温と「健康チェックリスト表」の記入にご協力をお願いします。



10月1日中秋の名月(教頭先生撮影)

通知表の見方 ～ここに注目～

明日の終業式後の学級活動で、担任から「通知表」を渡します。本年度は前・後期になりましたので、今回の通知表は「1学期」という表記を「前期」と読み替えてください。

1年生にとっては中学生になって、はじめての通知表です。小学校時代の「あゆみ」から少し変わって、各教科の評価が点数化され、見方が少し複雑になっています。

各教科は、個人について、4つ(国語は書写を入れて6つ)の観点を、それぞれABCで評価して、その評価を5段階の評定点数につなげていく「絶対評価」の方法で評価しています。

どうしても各教科の評定の点数だけに目が行きがちですが、「総合的な学習の時間」や「特別活動」の記録そして、身体・出欠の記録などにも目を向けてください。中でもいちばん注目していただきたい評価は「総合所見」です。担任が一人一人の顔を思い浮かべながら、前期の頑張りや後期への激励のコメントを書いています。是非参考にしてください。

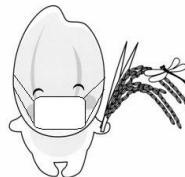
特別な そして BEST な 修学旅行

以前からお知らせしていたとおり、3年生が9月30日(水)～10月1日(木)に修学旅行に行きました。学年スローガンは、Bond [絆] Experience [経験] Smile [笑顔] Tradition [伝統] の頭の文字をとって「BEST」。

全員マスクを着用し、見学地ごとに何度もマスクを取り替えるなど、感染予防に努めながらの旅程でした。見学地・ホテルでの態度も良く、特別な年度の修学旅行はまさに Best! たくさんの思い出を作って帰ってきました。

そして、帰校後2週間が過ぎ、感染者は確認されていません。これでやっと「修学旅行 終了」です。

※旅行記を紹介します。



「今年だけかもしれない特別な修学旅行」

今年急に新型コロナウイルスがはやった影響で、自分たちの修学旅行も本当なら京都とかに行くはずだったけど福岡になりました。でもこんな中、修学旅行に行けるだけでとても感謝しています。という事で福岡を満喫しました。太宰府にある観世音寺の仏像を見て、めっちゃびっくりしました。想像していたより何倍も大きかったです。次に太宰府天満宮の参道で焼きたての梅が枝餅を食べました。いつも食べるのと違ってとてもおいしかったです。

そしてホテルの原鶴温泉泰泉閣に行きました。夜ごはんは自分が思ったよりもすごくおいしかったです。温泉はジャングル風呂ってだけあって、めっちゃジャングル感すごいし、すべり台があって遊び心があり、すごくよかったです。朝ごはんもおいしかったです。2日目はまず、組子づくりを体験しました。木だけで作るの、難しかったですが、とてもいい経験ができました。それから今回の目玉のグリーンランドに行きました。自分は絶叫系が苦手だけど、せっかくなので、みんなも「乗ろう」と言ってくれたから頑張っていっぱい乗りました。めっちゃこわいし、高いし、吐きそうになるし、死ぬかと思いました。帰りのバスでは、2時間寝てました。でも最高の思い出になりました。1泊2日だったけど、とても思い出深い自分たちだけの特別な修学旅行になりました。 [1組 生徒]

今回の修学旅行は、コロナウイルスが流行っている中で、いつもとは少し違った修学旅行でした。最初は一泊だけかと思っていたけど、他の中学校のほとんどが日帰りとなり、八児中はとてもラッキーだと思いました。そんな中で僕たちが住んでいる福岡県の歴史を肌で感じ、福岡の文化や良い所など知らなかったことについてたくさん知ることができました。太宰府の見学では、常に班で行動して大宰府の文化をみんなで楽しみながら知ることができました。グリーンランドでは、ルールやマナーを守り、集合時間内にみんなが集合してとても成長したなと思いました。この修学旅行でしか体験できなかったことがたくさんあり、福岡の歴史を知ることはもちろん友達との知らなかった良さを知ることができ、最高の思い出を作ることができました。この修学旅行はコロナウイルスが流行っている中で僕たちにしか体験できない特別な思い出になりました。 [1組 生徒]

「Special School Trip.」

今年は新型コロナウイルスの影響で、体育大会や文化発表会、部活動の大会などもどんどん中止になっていって修学旅行の関西に行くのも中止になった。僕はこれが決まってから「今年はどうなるのだろう」と思っていた。それでも先生たちは県内でもと計画してくれて、さらに1泊2日にしてくださった。

1日目は太宰府。坂本神社や政庁跡、展示館、観世音寺、参道、天満宮に行って、一番印象に残ったのはやっぱり太宰府天満宮で、想像の何倍も大きく他の神社と違う迫力があつた。また、観世音寺も仏像が想像の何倍も大きく、どうやって昔の人たちがこんなものを作るのかとても疑問に思った。

2日目は大川市とグリーンランド。大川市では、組子づくりを体験させていただき、組子を作る難しさや苦勞を知ることができた。この技術は日本の誇りだと思った。グリーンランドでは、関西の修学旅行では体験できない体験をさせてもらって、日頃あまり関わりのない人とも絆を深めることができた。残念ながら関西に行けなくて、2泊が1泊になったり県内だったりしたけれど、僕は最高の思い出を作ることができました。僕たちにしか経験できない修学旅行をありがとうございました。

[2組 生徒]

「UNO 1回も言えなかった ピエン」

「京都が良かったなあ」私は修学旅行前日、そんなことを考えていました。もちろん修学旅行に行けるというだけでとてもありがたいことなのですが・・・。なんで私たちの学年だけ？そんな思いが頭の奥でグルグルしていました。

そして当日、まず私は友達と一緒に太宰府を見学しました。結論、めちゃくちゃ楽しかったです。一番感動したのは観世音寺です。私は仏像を見たことがなくて、この日生まれて初めて仏像を見ました。美術の教科書やテレビで見たのと全く違って、迫力がすごかったし、今にも動きそうなくらいリアルでした。これを何百年も前の人が作ったって考えたら鳥肌が立ちました。いつか京都・奈良で世界中の人たちが見に来るすごい仏像を見たいなと思いました。

そしてその日の夜は、今までで一番楽しかったです。旅館に着いてすぐ、温泉に入りました。友達と一緒にするのは恥ずかしかったけど、みんなで話しながら湯につかるのは、とても楽しくて、一日の疲れが一気にふきとびました。その後の夕食も豪華で美味しかったし、何より自由時間にみんなでUNOで遊んだことがとても楽しかったです。勝敗はつかなかった(泣)ので、今度リベンジします。

今でも京都が良かったなあって思う時はあるけど、これはこれで、とても楽しい時間を過ごすことができました。次は高校の修学旅行。首をなが〜くして待っています。 [2組 生徒]



自習風景ではありません 夕食中



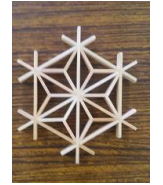
今年の大雨で氾濫したとは思えない
のどかな筑後川



「お世話になりました」
支配人さんにお礼を述べる生徒会長



大川市は家具・木工の町 仁田原建具製作所での組子体験 真剣そのものです



完成したコースター
〇〇先生作

修学旅行写真集



こんな太宰府見たことない 閑散として歩きやすい? 参道



福岡県青少年科学館前 1組集合



グリーンランド
ランドマークの観覧車
(高田先生撮影)



童心に帰って遊園地を満喫
関西の修学旅行では考えられません



たくさんの思い出とお土産を持って
グリーンランドをあとに...



2組も元気です



一泊二月 お世話になった泰泉閣の玄関前で